

ケーススタディで学ぶ事業承継に 関わる税務対策の重要ポイント

※この講座は「事業承継マイスター検定講座[全15講座]」の第6講座です。
このチラシからのお申込みは第6講座のみの単独受講となります。

会場

TAP高田馬場 (JR山手線「高田馬場駅」戸山口より徒歩約3分)

日程

2016年**10**月**5**日(水)

開催時間

13:30~16:30

受講料

25,000円(資料代・税込み)



田中 誠 氏 税理士法人エクラコンサルティング 代表社員／税理士

平成 3年 株式会社タクトコンサルティング/本郷会計事務所入社

平成15年 税理士法人タクトコンサルティング設立 代表社員就任

平成23年 税理士法人エクラコンサルティング/株式会社エクラコンサルティング 設立

ごあんない

事業承継対策の税務には、自社株の評価、相続税・贈与税、事業承継税制など様々な要素が複雑に絡み合っています。制度について詳しく知ることも大切ですが、なによりも実務においてどのような問題が起きているのか、そのようなケースにおいてどう対応すべきかといった実践的な知識が必要となります。この講座では、数々の事業承継対策を実践してきたなかから代表的なケースを取り上げて、ケーススタディ形式で実務上の重要ポイントをお話します。

講座内容

- | | |
|--------------------------------------|---|
| [1] ケーススタディとして | [5] 贈与が王道 |
| [2] 土地の評価は変えられるのか? | [6] 居住用はやはりお得! |
| [3] 小規模宅地の使い方で相続税は
これだけ違う | [7] 土地と建物の所有者はどうするか? |
| [4] 同族株式の割合が高いケース | [8] 事業承継のための株式評価引き下げ
プランを考える |

主催



一般社団法人

事業承継検定協会

セミナー詳細・お申込は、ホームページからでもご利用可能です。



TAP実務セミナー

検索

